



「おおい町まちづくりアイデアコンテスト」



『おおい町』そのものを活かした
若者に響く集客提案
— 町のアピール・広報に着目して —



5

びわこ学院大学
地域スポーツマネジメントゼミナール

写真：「ふるなび」福井県おおい町紹介ページより
https://furunavi.jp/municipal_single.aspx?municipalid=803

プロジェクトメンバー紹介

大学/ゼミ

びわこ学院大学 スポーツ教育学科
地域スポーツマネジメントゼミナール 3・4年生

メンバー

コア 3年生

三田村 山口

サポート 4年生

フィールド・発表

北川 / 西田 / 栗田

フィールド

田中 / 三田 / 森本



目次

1 企画提案に向けたコンセプト

2 事前リサーチ

3 フィールドワーク

分析報告

4 問題提起

5 事後リサーチ

検討内容の説明

6 提案内容

企画事業の提案

1

企画提案に向けたコンセプト

若者(学生)が来たくなる、

『魅力』あふれるまちづくりプロジェクト



気軽さ



承認(欲求)



安さ

1

企画提案に向けたコンセプト

若者(学生)にとっての『魅力』

気軽さ



情報収集のしやすさ

予約が必要ない

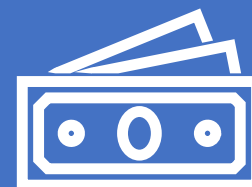
承認(欲求)



人を意識したSNS

思い出づくり

安さ



必要経費

宿泊・交通

※コスパ・映えは重視

1

企画提案に向けたコンセプト

企画する上で『**大切にしたいこと**』



元の資源

おおい町
観光スポット



地域の日常

地域の方々
生活空間



自然

おおい町
強み

2 事前リサーチ：おおい町

パッと見て

公式ホームページで読み取れる情報

- おおい町概要
→人口・市の特徴など
- 町が力を入れていること
→観光・移住・子育て応援
- 特産物
→きのこ、梅、じねんじょ、ぼたん鍋、鯖のへしこ、若狭パール
- 観光地
→海水浴場、釣り場など海に関するスポットが多数あること
- 宿泊施設
→うみんぴあが中心(?)

事前リサーチで**魅力**をキャッチするのは難しい...



2

事前リサーチ：観光地

表1. おおい町(観光地) Google map による評価・口コミ

観光名所	評価	主な良い口コミ	主な悪い口コミ
赤礁崎オートキャンプ°	4.3	売店・施設の充実	船の音
青戸へ`イイト`ヒルス°	4.3	食事ボリューム、ペット可	冬期売りがない
若洲一滴文庫	4.2	接客や内容	-
きのこの森	4.1	費用の安さ	接客態度
福井県こども家族館	4.1	雨天利用可能、再入場	使用禁止の遊具
長井浜海水浴場	4.0	独占感・設備	
丸山公園	3.8	景色	写真とのギャップ
プレーパーク大飯	3.8	立地、施設の充実	トイレ、風
イルカ`イおおい	3.8	勉強、子どもに良い	滞在時間の短さ
野鹿の滝	3.7	景色、空間	アクセス・電波
うみんぴあ大飯	3.7	食事(海鮮・デザート)	昼以降売り切れ
名田庄SA	3.6	施設、景色、蕎麦	お土産が少ない
郷土資料館		自然との触れ合い、景観	料金

最終閲覧日：2022.7.28

3

フィールドワーク：映えるスポット



プレーパーク大飯
(運動公園)



丸山公園



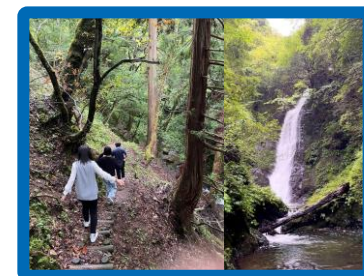
うみんぴあ(海鮮丼)



若洲一滴文庫



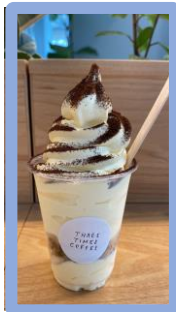
きのこの森



野鹿の滝

3

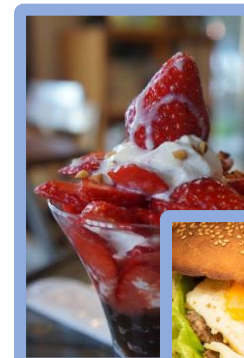
フィールドワーク：「食」を意識



名田庄



よざえもん



フロカス



ロッキンバーグマン



Rond



青戸ベイサイドヒルズ

4

事前リサーチ/フィールドワークからの課題

広報面

- ✓ 予約（電話）が必要なところが多い
 - ➔ 電話はハードル高い / 時間に縛られる
- ✓ ホームページ等のリンクや情報が実態とあっていない
- ✓ 町のホームページと観光協会の共有が図られていない
 - ➔ 情報が錯綜している / 情報源が多すぎる
- ✓ 広報やアピールが文字や説明となっており、イメージが湧きにくい
- ✓ リアルタイムの情報わからない

観光面

- ✓ ファスト化された（気軽に入れる）食事場所が少ない
 - ➔ 小腹がすいた時に立ち寄れるところ / 食べ歩き
- ✓ 交通・移動等のハードルが高い
 - ➔ 観光スポット間の距離が結構ある
- ✓ 宿泊施設の選択肢、二極化
- ✓ 現地に行くと海以外の魅力が沢山あるのに、アピールできていない
 - ➔ 観光スポット自体はよい、写真映えない

5

事後リサーチ

表2. 1泊2日のツアーパック調べ

	インターネット調べ	店頭パンフレット	人口規模	観光資源
1泊2日	約40,711円	約29,614円	約7,235円	約9,000円
交通費込	77.8%	100%	0%	0%
食事あり	44.5%	55.6%	58.3%	12.5%
素泊まり	55.5%	44.4	41.7%	87.5%
アクティビティ	55.6%	22.2%	0%	0%
備考	検索：JTB/HIS key:人気・1泊2日	日本旅行	検索人口規模 7,500~8,500人	検索観光資源 海

- ✓ ツアーパックの主流は、宿泊のみの斡旋が多い
- ✓ 宿泊料金 1泊2日 10,000円前後
- ✓ 人口**規模が近い地域は、約6割が食事**を求めている
- ✓ 観光の『売り』があれば、基本素泊まり

条件は統一できませんが、
参考までに世で**販売されているツアーパック**です。



5

事後リサーチ

短大・大学生の旅行に関する意識調査

表3. 回答者属性(所属)

所属	%
短期大学生	5.9%
大学1回生	8.8%
大学2回生	28.4%
大学3回生	34.3%
大学4回生	20.6%
回答しない	2.0%

表4. 回答者属性(性別)

性別	%
男性	53.4%
女性	43.7%
回答しない	2.9%

Googleフォーム
短大・大学生 100名
「旅行に関する
意識調査」



表5. 旅行に費やせる予算

	旅行予算(宿泊費含む)	宿泊予算
友達	27,911円	16,347円
彼女・彼氏	34,049円	22,451円

希望する宿泊スタイル ※複数回答

Top1	洋室・和室どちらでもよい	60.2%
Top2	食事付き(朝食のみ)	45.6%
Top3	食事付き(朝・夕)	31.1%
Top4	洋室がよい	23.3%
Top5	和室がよい	8.7%

宿泊所に求めるもの ※複数回答

Top1	清潔さ	76.7%
Top2	アメニティ充実(安価が優先)	56.3%
Top3	快適さ	55.3%
Top4	周辺の環境：コンビニ	33.0%
Top5	大浴場	21.4%

5

事後リサーチ

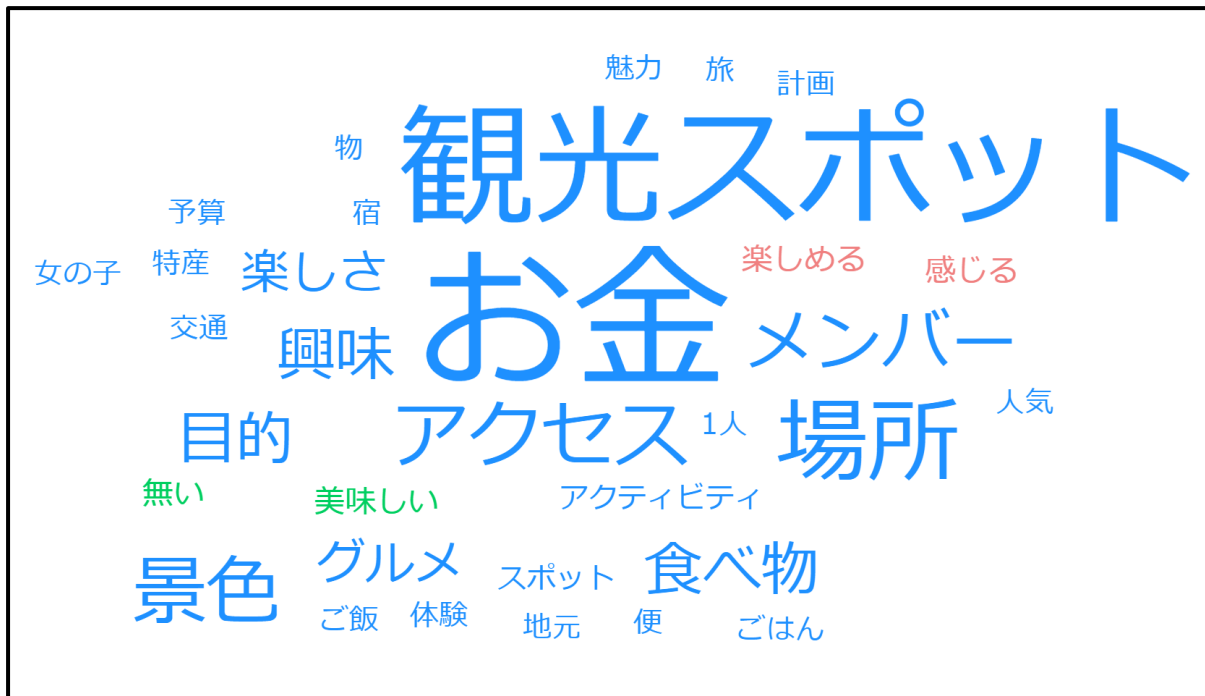


図1. 若者が旅行先を選定する際に最も意識するポイント

専門学生・大学生が旅行に重視するpoint

『観光スポット』 『費用(お金)』 『メンバー』 『アクセス』



上記の条件を意識した「旅(ツアー)の提案」が必要？

6

意識調査をもとに提案 I

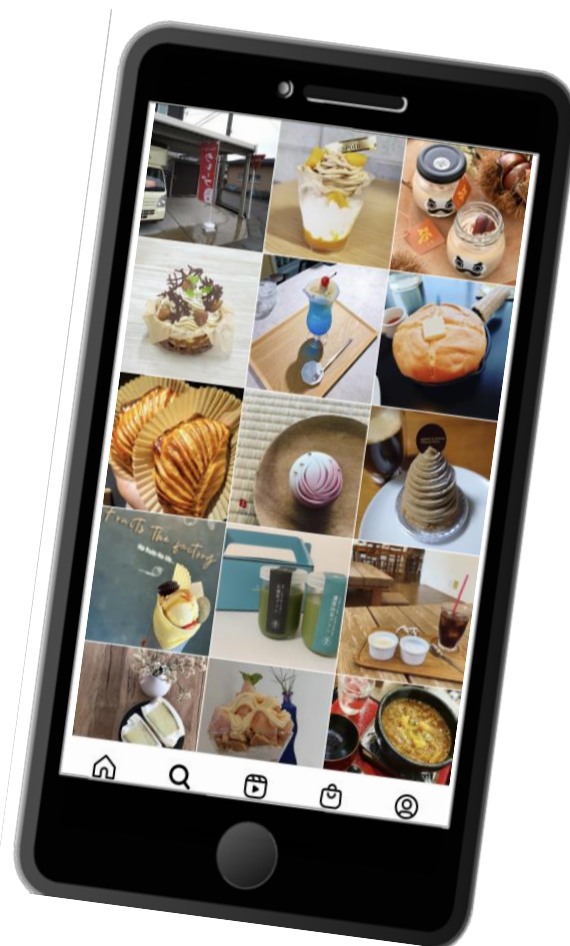
気軽さ



×元の資源の活用



用途・目的、ダイレクト検索



親子でゆっくり癒やしと学びの旅

このコースの概要



自然、歴史、買い物、学び……。家族でゆっくり福岡を巡るコースです。

6

意識調査をもとに提案 I

気軽さ



×元の資源の活用



⇒ ワンクリック / ワンページ

おい町観光協会 SEARCH 検索

若狭割に面した福井県おい町。海水浴場やキャンプ場など、海に山に楽しさいっぱい！

遊ぶ 観る 食べる 泊まる 体験 イベント お土産 **旅行計画作成**

🏠 旅行計画作成

誰と	時期	目的	アクセス	費用
友達 🔍 カップル 🔍 ゼミ 🔍 出合い	× 9月 🔍 1月 🔍 2月	× 食 🔍 観光 🔍 自然 🔍 写真映え	× 車 🔍 自転車 🔍 徒歩	× ~10,000円

🔍 検索

☆ あなたにオススメのコース

名田庄 → よざえもん → Rond → フロックス → 青戸ベイサイドビルズ

若者の思考に『計画も旅行の醍醐味!!』の意識はない。





気軽さ



×元の資源の活用



隙間時間・移動中に検索





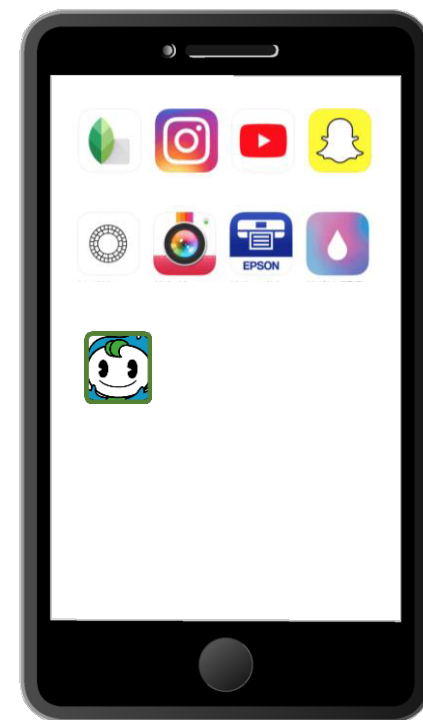
気軽さ



×元の資源の活用



隙間時間・移動中に検索





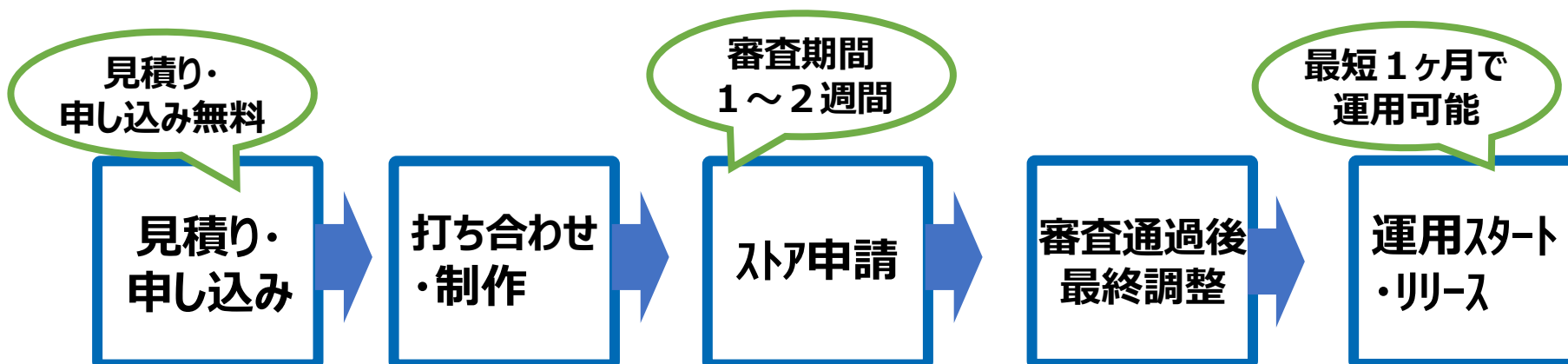
提案Ⅰ：ホームページのリニューアル

1ページ制作（参考） 5,0000～100,000円

	平均額
既存ページ修正	¥21,920
画像の追加	¥4,750
リンク修正追加	¥5,522

A社	B社	C社	D社	E社
1,100円～	33,000円～	30,000円～	11,000円～	11,000円～
2,200円～	5,500円～	1,000円～	16,500円～	3,300円～
1,100円～	3,300円～	4,000円～	1,100円～	1,100円～
F社	G社	H社	I社	J社
66,000円～	17,600～	27,500円～	15,000円～	7,000円～
4,400円～	6,600円～	5,500円～	1,000円～	1,500円～
3,300円～	5,500円～	27,000円～	要相談	3,300円～

提案Ⅱ：アプリリリースまでの流れ





フィールドワークでご協力いただいた地域の皆さま
このような機会をつくっていただきました「おおい町」の皆さま

ありがとうございました。

